

- 浦安物流センターに常時在庫 開始
- 開孔率 76%以上
- 素材は鉄・ステンレス・アルミをご用意
- 在庫品での取り扱いは当社のみ
- 特注品での対応も可能です

新規在庫

高開孔率パンチングメタル 開孔率76%以上 ハニカム(亀甲)タイプ

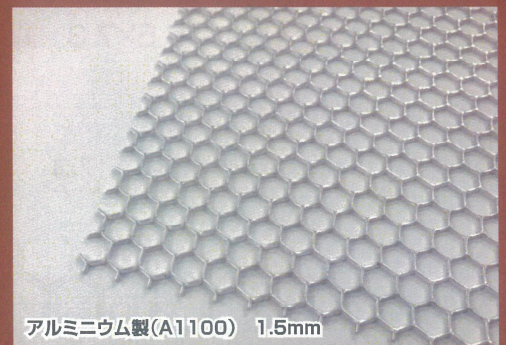
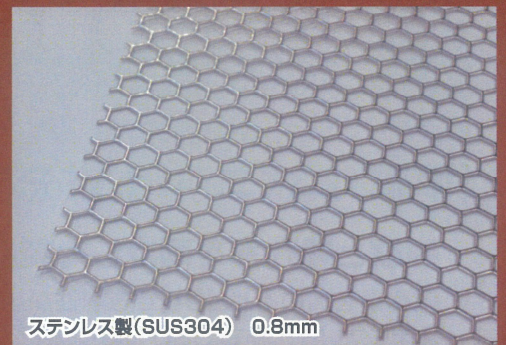
これまでは開孔率の高い在庫アイテムといえば5φ×6P(60°千鳥)の62.9%が最高でした。近年では更に高い開孔率のパンチングメタルが欲しいとの要望も多く、都度の生産として金型製作から対応しておりました。受注生産ですと納期・価格がネックとなり、数量が多く納期に余裕のある案件以外は仕方なく従来品を選択されるお客様が多くおられました。

今回、顧客満足度向上の一環としてメタルテックの数多い在庫ラインナップに追加することと致しました。

パンチングメタル専門メーカーだからこそその技術

ターレットパンチプレスの性能向上により、ある程度のサイズのものには金型さえあれば製作はできるようになりました。しかし、サイズが大きくなると目ズレ・反り・歪みが発生し、用途にもよりますが製品としては満足できる品質は厳しいのが実情でした。

当社では専用の設備と長年培った金型、矯正技術により定尺サイズでフラットな目ズレのない製品をご提供致します。一般的には開孔率を上げるのに簡単な方法は孔を大きくすることですが、メーカーとしてどんな用途にも対応できるサイズであるボールペンを通さない大きさ(7mm以下)を前提に設計致しました。



〒130-0021
東京都墨田区緑4-29-9
TEL 03-3633-8541(代)
FAX 03-3632-5530
<https://www.metaltech.co.jp>



従来のパンチングメタルでは開孔率の限界があり、金網やエキスバンドメタルを用いる場合がありますが、金網ではホツレや網の崩れ、エキスバンドメタルではボンド部の隆起や寸法精度、メッシュ寸法の大きさ等、欠点もあります。

ハニカムタイプのパンチングメタルを採用することで、これらの問題点をカバーすることが可能となります。素材も鉄(冷延鋼板)以外にステンレス(SUS304)、アルミ(A1100)も在庫しておりますので用途に合わせて選定頂けます。

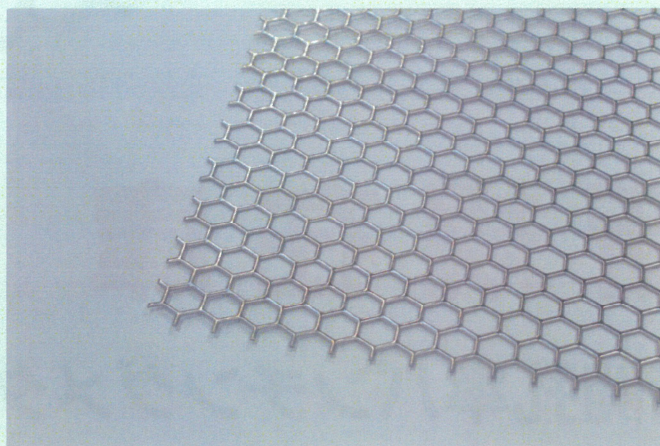
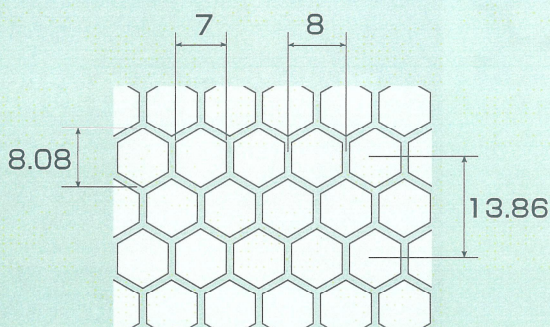
ハニカムは二種類をご用意致しました。

ステンレス、アルミも追加致しました。

最も加工依頼の多い製品

No.727

7×8 開孔率 76.6% 冷延鋼板 板厚 1.0 mm 914×1829
SUS304 BA 板厚 0.8 mm 1000×2000

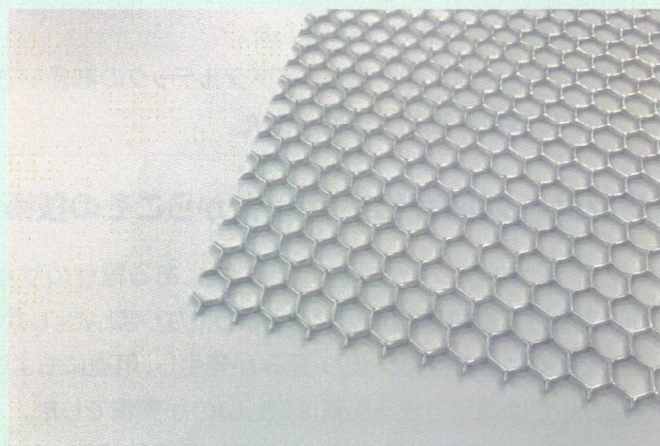
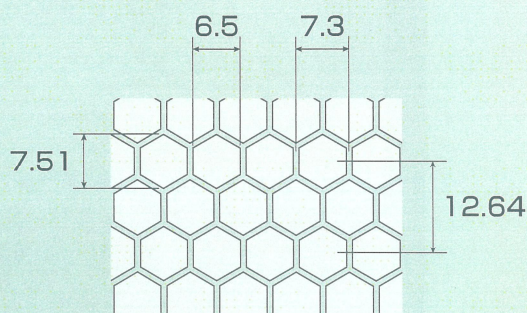


強度と開孔率を両立した製品

開孔率を高めるとどうしても剛性が小さくなりますので、板厚を厚くしたパンチングメタルを在庫アイテムとして揃えました。開孔率も約80%あり、幅広い用途でご使用いただけます。

No.728

6.5×7.3 開孔率 79.3% 冷延鋼板 板厚 1.6 mm 914×1829
AL(A1100) 板厚 1.5 mm 1000×2000



在庫以外の受注生産も承ります。

金型から自社で製作しておりますので、孔を小さくしたい、開孔率をもっと上げたいといったご要望にもお応えできます。また、板サイズについても定尺以外でご希望が御座いましたらお問合せください。

用途

サーバーラック、エンジンカバー、防音パネル、スピーカーネットなど